

非接触による学習塾運営を目指し、事業計画策定を支援。 資金繰り策や採択後の実績報告など多様にサポート



認定支援機関の概要

山田 盛史

【機関種別】 中小企業診断士
【所在地】 東京都千代田区二番町5番地2
麹町駅プラザ901
【設立】 平成30年1月
【従業員数】 一
【認定日】 平成30年9月



中小企業・小規模事業者の概要

株式会社秋山塾

【業種区分】 教育、学習支援業
【所在地】 新潟県糸魚川市横町
5丁目12番1号
【設立】 平成30年7月
【従業員数】 23名
【資本金】 100万円



支援に至った経緯

事業再構築における事業
計画策定について相談



経営状況の把握・課題設定

SWOT分析を行い
事業計画の骨子を整理



解決策の提案・実施

事業計画策定から資金
繰り策まで多様な支援



今後の取組・フォローアップ

補助金採択後も実績
報告など継続支援



ホームページへの問い合わせをきっかけに事業計画策定を支援

1

当機関では中小企業に対して事業計画策定や補助金活用支援を行っている。相談者から事業再構築にかかる相談を受けたのが支援のきっかけとなった。同社では対面型学習塾を運営していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で売上が減少。この状況を踏まえ、非接触で学習できるAIを搭載したアプリ開発と、非接触で生徒が学べる学習塾のフランチャイズ展開という事業計画をもっていった。そこで、事業再構築補助金(以下、同補助金)を有効活用するためのアドバイスをしながら、事業計画策定を支援することとなった。



対面型のサービス提供からIT技術を取り入れた事業展開へ

2

事業計画策定に向け、まず同社の財務資料を分析し、これまでの事業内容など月2~3回のペースでヒアリングを実施。その結果、中小企業の同業他社と比べてホームページやYouTubeを用いた情報発信力はあるが、学習塾という対面型でしかサービスが提供できない点に課題があることが分かった。同社では、以前から、教育にITなど先端的なデジタル技術を取り入れた経営への可能性を感じており、非接触型ビジネスの展開も視野に入れており、それがアフターコロナのニーズとも方向性が合致していることを確認した。



事業計画の策定に加え、資金繰り計画についてもサポート

3

同社では、すでにオンライン学習についてのテストマーケティングを実施していたので、その結果も事業計画書に落とし込むなど詳細な計画書を練り上げることができた。ただし、事業再構築に必要な資金は9,000万円と高額だったため、同補助金に採択されるまでの資金需要とそもそもの不足する3,000万円について、つなぎ融資の活用など資金繰り策も同時にアドバイス。支援開始から約3ヶ月で同補助金が採択された。その後は交付申請の手続きはもちろん、実績報告用の資料の確認など、継続してサポートしている。



売上高の拡大や校舎数の増加を図り、事業再構築を実現

4

令和3年6月に、同補助金の採択を得たことで、事業の成果として売上高の拡大や校舎数の増加を実現させることができ事業の拡大を図ることができた。令和3年4月の同補助金の申請時点と比べると事業遂行後は売上高が約3倍近くに増加。また校舎数も3校舎から22校舎へと増やすことができた。校舎数の増加が売上アップにつながっているが、その分、設備投資も多いので、今後はどのように利益を上げていくかという段階に入っていく。現在も実績報告は継続中なので、引き続き補助金関連の支援を行っていく。

支援を受けた
中小企業・
小規模事業者の声

同補助金の申請にあたり、非接触型の店舗デザインでのフランチャイズ展開、AI搭載の非接触型アプリの開発・展開という事業計画の中、同機関との対話を通じて、自分の考えをうまく整理することができました。事業計画作成まで伴走して支援いただいたおかげです。非接触型の店舗展開が市場のニーズを捉えて拡大した結果、従業員も6名から23名に増え、会社の成長につながっています。